

ライグラスとフェスクの雑種（フェストロリウム）

耐湿性と栄養価に優れた新型牧草

『東北1号』

フェストロリウムの特性

ライグラスとフェスクの長所を併せ持ちます。

○ ライグラスの長所

旺盛な初期生育、栄養価の高さなど。

○ フェスクの長所

永続性、越夏性、越冬性の良さなど。



育成のねらい

栄養価の高いライグラスに冬の病気に強いフェスクの特性を導入し、寒冷地における転作田等での栽培に適する耐湿性と栄養価に優れた品種を育成しました。

東北1号の特性

- 多収で高品質な多年生の新型牧草です。
- 出穂期は「中生の晩」です。
- 主に採草用として利用します。
- 排水不良な転作田でも利用できます。

○栽培適地

利用適地は、北東北の中標高以下、南東北の太平洋側と中標高地域、関東・東山地域の中高標高地です。

○播種量（10a）

3.0 kg程度

利用場面

耐湿性が高いことを利用して

排水不良な転作田でも利用できます。

初期生育が良いことを利用して

草地の簡易更新による、収量向上に利用可能です。

栄養価の良いことを利用して

草地の飼料価値向上のために利用可能です。

優れた耐湿性



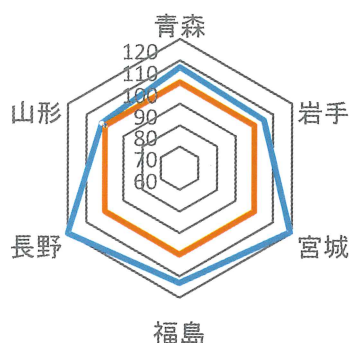
パーフェスト 東北1号

フェストロリウム

早春3週間の湛水処理を行った
コンテナの刈取り時の様子

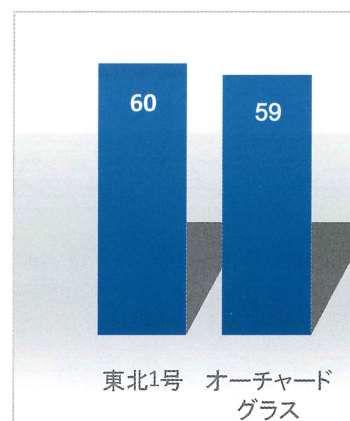
優れた収量性

— 東北1号 — パーフェスト



東北1号の乾物収量比

優れた栄養価



東北1号とオーチャードグラスの一番草（穂揃い期）の栄養分の含有率（TDN含量）

利用方法（3年程度利用できますが、密度が低下した際は秋に追播をしてください）

1番草 → 2番草 → 3番草

最適刈取時期	出穂始	梅雨明け後	収穫の晩限
牧草収量 乾物収量 (kg/10a)	920	490	350
栄養価 TDN 含量 (%DM)	61.2	54.0	60.2
タンパク質含量 CP 含量 (%DM)	11.3	11.4	14.7

栽培・利用上の注意点

- 1) 収量を確保するためには、適正な施肥が必要です。
- 2) 夏季の高温で密度が低下した場合は、秋季の草地更新などが有効です。
- 3) 2, 3番草の草勢維持のためには、1番草収穫時はトラクターの轍ができない程度の乾湿状態であることが望まれます。
- 4) カメムシの発生を低減させるために、適正な刈り取りが重要です。

【育成機関】

問い合わせ先：

東北農業研究センター

企画管理部 情報広報課

TEL 019-643-3414